

大阪大学および関連病院産婦人科における臨床データベース作成および解析

1. 研究の対象

大阪大学および大阪大学関連病院産婦人科における産婦人科疾患の方

2. 研究目的・方法

研究期間：実施承認後～2050年3月31日

当研究においては、セキュリティが確立したオンライン登録システムにより産科・婦人科における診療情報のデータベース化をおこない、関連施設においても同等のフォーマットでデータを蓄積集積し、婦人科においては手術の安全性の向上を、産科においては周産期予後の改善（早産率の減少や妊娠高血圧腎症発症予防など）を目標に様々な解析を行います。

3. 研究に用いる情報の種類

婦人科領域

患者背景、腫瘍所見、治療方法、治療経過、病理組織学的所見、遠隔成績 等

産科領域

患者背景、分娩様式、母体情報、妊娠合併症、分娩時合併症、母体情報、胎児・新生児情報 不妊治療の詳細情報 等

4. 外部への情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は各病院において厳重に管理し、後方視的に解析を行う際は匿名化データを用いるため個人情報が漏れることはありません。

5. 研究組織

大阪大学関連病院産婦人科

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：〒664-8540 兵庫県伊丹市昆陽池 1-100

市立伊丹病院産婦人科 雨宮京夏

研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科

産科学婦人科学 木村 正

